

令和2年度 第3回国立大学法人島根大学学長選考会議<議事要録>

日 時： 令和2年9月10日(木) 14:00～16:00
場 所： 松江キャンパス 本部棟 5階 大会議室
開催方法： 対面及びWeb会議 (Skype for Business)
出席者： 大西委員、有澤委員、秦委員、高塩委員、谷口委員、大矢委員、
丸橋委員(法文学部長)、加藤委員(教育学部長)、村瀬委員(人間科学部長)、
鬼形委員(医学部長)、廣光委員(総合理工学部長)、井藤議長(生物資源科学部長)
欠席者： なし
オブザーバー： 千家監事
陪席者： 藤田理事、長澤理事、総務部長、総務課長、総務課係長

議長である井藤委員から廣光委員が議長代理に指名された。

議 題

1. 学長の再任審査について

議長から、資料により本日の会議スケジュールについて説明があった。

続いて、服部学長の面接を行い、服部学長から所信表明書により説明の後、質疑応答を行った。

審査の結果、服部学長の再任を全会一致で可とし、再任可の理由を次の通り決定した。

「学長選考会議は、学長として実施してきた教育研究活動及び地域貢献活動の推進、大学院の組織見直し、交付金事業による産学官連携などこれまでの実績を評価し、また、提出された学長経歴・業績調書、所信表明書並びに面接結果を総合的に判断した結果、服部泰直氏は「島根大学学長に求められる資質・能力、行動戦略、対応すべき課題」に照らして、学長に求められる資質・能力を有し、行動戦略を推進し、特に喫緊の課題であるコロナ禍における学生の教育を推進することをはじめ、対応すべき課題に継続的に取り組むことができる適任者であると判断したため。」

また、再任可の理由とは別に服部学長への要望事項を確認した。本要望事項は、審査結果とともに服部学長へ伝達することとした。

事務局から、資料により、再任審査の結果を公示し、ホームページに掲載するとともに構成員へ周知し、報道機関へ通知を行うことについて説明があった。

議長から、会議終了後に再任審査の結果を服部学長に説明し、17時に公表予定であると報告があった。また、学長選考会議としての記者会見は行わないとの報告があった。